

別記

準備指令 (第三號)

九月四日午前

東京首腦部

印

支那部中

最後のストは愈々近づいた。三日の夜々の要求彈圧案即時撤回せよに對して山下局長は頗る曖昧な回答を為し代表者の明答要求に對しても婉曲拒絶し彼一流の老獪さを發揮した。だが今や交渉の余地はない状態である。一方首腦部は此等委員と協力し内務省陸軍省憲兵隊本部と訪問我々の立場を陳情し諒解を求めた。更に午後三時より都下二十二団体五十四名の代表者が市政会館地下室に集り首腦部より斗争の至過を報告し右様を以て二十二団体代表は市電争執を絶対に支持し市民宣傳にスキャンダル防止に積極的行動を要することを決議した。又市民宣傳に對しては二十萬の市民に誰ふとて作戦本日新聞紙の折じとして全市に配布し數万枚は四百名を別に配布し新聞にて直接市民に配布す。予定である。更に市會議員、区會議員、町會長、在郷軍人